

分科会Ⅰ・Ⅱにおけるテーマ、ポイント、講師・実践報告者をご案内いたしますので、本大会への参加申込にあたり、分科会選択の際にご参照ください。

※本大会では、グループディスカッションは実施しません。

※以下の内容については、一部変更となる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。

<分科会Ⅰ・事業種別部会>

① 生保・社会事業部会

テーマ	生保・社会事業授産施設の意義・役割について
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生保・社会事業授産施設は、生活保護受給、基準該当就労継続支援B型利用、みなし保護、その他の利用（緊急一時避難的な受け入れ、雇用契約締結等）等、多種多様な方が利用しています。 ・ 本分科会では、多種多様な利用者の現状や、それに対する支援、支援を展開するうえでの運営上の工夫、利用者の受け入れにあたる行政等関係機関との連携について、実践報告を通じて学びます。
実践報告者	丸山 泰央 氏 (長野県／(一社)安曇野エルチ 安曇野市豊科社会就労センター 指導員)

② 雇用事業部会&就労移行支援事業部会 合同

テーマ	新しい就労アセスメントを活用した支援の形（仮）
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障審議会・障害者部会では「障害者総合支援法改正法施行後3年の見直し」の議論の中で、就労系障害福祉サービスを希望するすべての方を対象とする“新たな就労アセスメント”に関する検討が進められています。 ・ 従来の「支給決定からサービス利用までの流れ」が一部変更となる可能性もあるため、利用者・事業者双方にとって影響のある改定となります。現段階での検討状況を厚生労働省よりご説明いただくとともに、現場からの視点や課題を共有することを目的に実施します。
登壇者	日高 幸哉 氏 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課長補佐)

③ 就労継続支援事業部会 & 生産活動・生活介護事業部会 合同

テーマ	変えてみた！！～新しいチャレンジ～
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 就労継続支援B型事業と生産活動を行う生活介護事業の間には、生産活動を実施していることに加え、多様な利用者を支援していること等、多くの共通点があります。・ 本分科会では、B型事業所と生活介護事業所で「変えてみた！」をキーワードに、各事業所での実践報告を行います。「変えてみた！」ことがどのような変化につながったのかを学ぶことで、参加者の皆さんが自事業所で新たな一歩を踏み出すきっかけに繋がります。

実践報告者	①販売方法や施設外就労を変えてみた！ 熊井 貴一 氏 (長野県／(福)花工房福祉会 エコーンファミリー 就労支援員)
	②新生活様式に変えてみた！ 許 武泰 氏 (兵庫県／(福)正心会 ハピネス川西作業所生活介護 サービス管理責任者)
	③人材育成・法人研修を変えてみた！ 三苫 卓巳 氏 (福岡県／(福)福岡コロニー なのみ工芸 管理者)
	④法人の中期計画を変えてみた！～地域とのつながりを再確認～ 松添 慎吾 氏 (北海道／(福)タラブ i・box 施設長)

<分科会Ⅱ・課題別に実施する分科会>

①

テーマ	グループホームで暮らす障がい者の本音。 ～自己実現を叶える生活の在り方～
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 多様性の尊重が求められる中、地域生活の中で支援者はどこまで利用者の希望に沿って、支援を行うことができているのでしょうか。また、そこに制度は追いついているのでしょうか。・ グループホーム（GH）等の現場とライブ中継を繋ぎ、そこで生活をしている障害者が何を考え、どのような生活を望んでいるのか、また、それを支援している職員はどこに向かって支援を行っているのかをインタビュー形式で掘り下げていきます。
実践報告者	山田 美紀 氏 (三重県／(福) 維雅幸育会 るーなこむり 管理者) 鈴木 正和 氏 (北海道／(福) 北海道光生会 サポートステーション・ステップ 統括マネージャー)

②

テーマ	人生 100 年時代の健康づくり ～地域住民も利用者も職員も楽しく元気に～
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 「人生 100 年時代」が言われるようになり、地域では健康増進の需要がますます高まっています。地域の健康支援を実践する就労支援事業所より、「運動」と「栄養」の観点から報告いただきます。・ 障害の有無に関係なく、子どもから高齢者まで地域が元気に！
実践報告者	野竹 厚 氏 (石川県／(福) 佛子園 GOTCHA! 代表) 松村 優佳 氏 (福島県／(福) 矢吹厚生事業所 職業指導員・管理栄養士)

③

テーマ	○福から芽生える新たなチャレンジ ～福祉の可能性はまだまだ無限大∞～
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 就労支援事業所と「○福連携」を実践する民間企業の視点から福祉の強みと弱みを見直し、ブランディングやものづくりの技術、企業との連携の方法などを学びます。・ 民間企業は、人材不足の今だからこそ福祉の力に注目しています。福祉の新たな可能性に気づき、発信する場にします。
実践報告者	兵藤 勇気 氏 (茨城県／HOOKS PLANNING 代表) 大久保 和幸 氏 (岩手県／桜千株式会社 代表)

④

テーマ	福祉デザイン革命 ～アート×福祉が生み出すまだ見ぬ価値～
ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 障害者のアートを活用したグッズ製作などの事業が展開され、デザイン業は障害者の新たな活躍の場となっています。・ 民間企業・団体や自治体などと連携した事例から、障害者が社会にさまざまな価値を提供する存在であることをあらためて認識する機会とします。
実践報告者	樋口 龍二 氏 (福岡県／株式会社ふくしごと 取締役副社長)
